



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年8月10日

上場会社名 日本郵政株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6178 URL <http://www.japanpost.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長 (氏名) 長門 正貢
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役IR室長 (氏名) 鶴田 信夫 (TEL) (03) 3504-4245
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)
 (百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	3,159,148	△3.4	210,181	△3.7	123,540	18.2
2018年3月期第1四半期	3,271,210	△3.0	218,156	49.3	104,496	25.7

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 17,007百万円(△88.5%) 2018年3月期第1四半期 147,580百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2019年3月期第1四半期	円 銭 30.56	円 銭 —
2018年3月期第1四半期	円 銭 25.39	円 銭 —

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2019年3月期第1四半期	百万円 287,268,224	百万円 14,615,793	% 4.6
2018年3月期	290,640,154	14,743,234	4.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 13,141,217百万円 2018年3月期 13,253,942百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2018年3月期	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 —	円 銭 32.00	円 銭 57.00
2019年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,350,000	△4.4	660,000	△28.0	330,000	△28.4	81.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年3月期1Q	4,500,000,000株	2018年3月期	4,500,000,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	456,815,401株	2018年3月期	456,837,301株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年3月期1Q	4,043,178,823株	2018年3月期1Q	4,115,972,292株

(注) 期末自己株式数には、株式給付信託が保有する当社株式が、2019年3月期第1四半期676,200株、2018年3月期698,100株含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、株式給付信託が保有する当社株式が、2019年3月期第1四半期681,976株、2018年3月期第1四半期721,708株含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。実際の業績等は、金利の変動、株価の変動、為替相場の変動、保有資産の価値変動、経済・金融環境の変動、競争条件の変化、大規模災害等の発生、法規制の変更等様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経常収益は、郵便・物流事業セグメントが498,975百万円（前年同期比36,418百万円増）、金融窓口事業セグメントが331,968百万円（前年同期比4,142百万円減）、国際物流事業セグメントが169,180百万円（前年同期比6,264百万円増）、銀行業セグメントが470,501百万円（前年同期比16,667百万円減）、生命保険業セグメントが1,978,688百万円（前年同期比134,874百万円減）となったことなどにより、連結経常収益は3,159,148百万円（前年同期比112,061百万円減）となりました。また、経常利益は、郵便・物流事業セグメントが15,744百万円の経常利益（前年同期は5,966百万円の経常損失）、金融窓口事業セグメントが11,100百万円の経常利益（前年同期比3,889百万円減）、国際物流事業セグメントが421百万円の経常損失（前年同期は1,497百万円の経常損失）、銀行業セグメントが106,662百万円の経常利益（前年同期比17,639百万円減）、生命保険業セグメントが75,249百万円の経常利益（前年同期比7,971百万円減）となったことなどにより、連結経常利益は210,181百万円（前年同期比7,974百万円減）となりました。

以上の結果、連結経常利益に、価格変動準備金繰入額等による特別損失、契約者配当準備金繰入額等を加減した親会社株主に帰属する四半期純利益は、123,540百万円（前年同期比19,043百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

資産の部合計は、前連結会計年度末比3,371,930百万円減の287,268,224百万円となりました。

主な要因は、現金預け金1,937,431百万円の増、コールローン420,000百万円の増の一方、有価証券4,821,681百万円の減、債券貸借取引支払保証金1,776,058百万円の減によるものです。

② 負債の部

負債の部合計は、前連結会計年度末比3,244,488百万円減の272,652,431百万円となりました。

主な要因は、貯金1,576,441百万円の増の一方、債券貸借取引受入担保金3,590,711百万円の減、責任準備金621,392百万円の減によるものです。

③ 純資産の部

純資産の部合計は、前連結会計年度末比127,441百万円減の14,615,793百万円となりました。

主な要因は、その他有価証券評価差額金69,617百万円の減、繰延ヘッジ損益23,857百万円の減によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、2018年5月15日に公表した通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
現金預け金	50,782,381	52,719,813
コールローン	745,000	1,165,000
債券貸借取引支払保証金	11,520,376	9,744,318
買入金銭債権	454,635	574,185
商品有価証券	32	37
金銭の信託	7,056,398	7,236,309
有価証券	199,363,017	194,541,335
貸出金	13,772,684	13,989,492
外国為替	87,487	56,870
その他資産	2,365,569	2,771,731
有形固定資産	3,154,613	3,135,279
無形固定資産	329,880	318,993
退職給付に係る資産	43,694	43,596
繰延税金資産	970,601	977,611
貸倒引当金	△6,217	△6,349
資産の部合計	290,640,154	287,268,224

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
貯金	178,489,035	180,065,476
売現先勘定	1,985,285	2,069,235
保険契約準備金	69,948,383	69,261,833
支払備金	548,196	515,199
責任準備金	67,777,297	67,155,904
契約者配当準備金	1,622,889	1,590,728
債券貸借取引受入担保金	17,475,671	13,884,959
コマーシャル・ペーパー	191,481	180,350
外国為替	309	571
その他負債	3,350,756	2,877,099
賞与引当金	126,869	37,087
退職給付に係る負債	2,256,418	2,265,848
従業員株式給付引当金	809	497
役員株式給付引当金	727	737
睡眠貯金払戻損失引当金	86,114	87,162
特別法上の準備金	916,743	917,010
価格変動準備金	916,743	917,010
繰延税金負債	1,068,313	1,004,558
負債の部合計	275,896,920	272,652,431
純資産の部		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	4,135,462	4,135,675
利益剰余金	3,551,054	3,545,191
自己株式	△831,945	△831,915
株主資本合計	10,354,570	10,348,951
その他有価証券評価差額金	2,688,219	2,618,602
繰延ヘッジ損益	2,784	△21,073
為替換算調整勘定	△85,870	△87,189
退職給付に係る調整累計額	294,238	281,926
その他の包括利益累計額合計	2,899,371	2,792,265
非支配株主持分	1,489,292	1,474,575
純資産の部合計	14,743,234	14,615,793
負債及び純資産の部合計	290,640,154	287,268,224

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
経常収益	3,271,210	3,159,148
郵便事業収益	612,482	654,878
銀行事業収益	486,754	470,054
生命保険事業収益	2,113,548	1,978,674
その他経常収益	58,423	55,541
経常費用	3,053,053	2,948,966
業務費	2,337,633	2,222,102
人件費	640,438	652,333
減価償却費	71,272	66,821
その他経常費用	3,709	7,708
経常利益	218,156	210,181
特別利益	1,783	727
固定資産処分益	92	686
移転補償金	0	23
事業譲渡益	1,687	—
その他の特別利益	2	16
特別損失	23,982	3,920
固定資産処分損	360	734
減損損失	218	1,609
特別法上の準備金繰入額	16,070	267
価格変動準備金繰入額	16,070	267
老朽化対策工事に係る損失	7,333	863
その他の特別損失	—	446
契約者配当準備金繰入額	32,558	26,832
税金等調整前四半期純利益	163,398	180,157
法人税、住民税及び事業税	76,264	65,925
法人税等調整額	△29,924	△21,705
法人税等合計	46,339	44,220
四半期純利益	117,058	135,936
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,561	12,396
親会社株主に帰属する四半期純利益	104,496	123,540

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
四半期純利益	117,058	135,936
その他の包括利益	30,522	△118,928
その他有価証券評価差額金	140,345	△78,437
繰延ヘッジ損益	△97,709	△26,813
為替換算調整勘定	△749	△1,311
退職給付に係る調整額	△11,367	△12,364
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△1
四半期包括利益	147,580	17,007
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,433	16,438
非支配株主に係る四半期包括利益	17,147	568

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	合計
	郵便・ 物流事業	金融窓口 事業	国際物流 事業	銀行業	生命保険業	計		
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	486,796	40,917	169,180	470,054	1,978,674	3,145,623	13,095	3,158,719
セグメント間の 内部経常収益	12,178	291,051	—	447	13	303,691	140,240	443,932
計	498,975	331,968	169,180	470,501	1,978,688	3,449,315	153,336	3,602,651
セグメント利益又は損 失(△)	15,744	11,100	△421	106,662	75,249	208,335	122,851	331,187

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分には、報告セグメントに含まれていない宿泊事業、病院事業等が含まれております。また、「その他」の区分のセグメント利益には当社が計上した関係会社受取配当金(119,737百万円)が含まれております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	208,335
「その他」の区分の利益	122,851
セグメント間取引消去	△120,139
調整額	△865
四半期連結損益計算書の経常利益	210,181

(注) 「調整額」は、国際物流事業セグメントのセグメント損失の算出方法と四半期連結損益計算書の経常利益の算出方法の差異等によるものであります。